

## 概要

「北京出版社」より刊行された中国語の本書《**真の日本を写す**》（副題は大和民族「和」の秘密）前半では、3.11 東日本大震災により、地震・津波・放射線の三重苦に陥れられた日本人の忍耐強さ、混乱の中に示された規律正しさと礼儀作法、他人を思いやる心遣い、及び故郷の復興に注ぐ不撓不屈の精神などが実例で紹介されています。

全書をつうじて、著者はあくまでも日本と中国の現状を踏まえながら、これからの然るべき日中関係を考える立場で日本の現状を、様々な角度から読者に見せたい、という著者の意地が読み取られます。

その中に、中国との友好を願う日本人が昔から圧倒的多数占めている事実は勿論のこと、中国の近代化のため、技術伝授や友好交流のために東奔西走された方々の実例、1979年に開始され、2009年度までに有償資金協力（円借款）を約3兆3165億円、無償資金協力を1544億円、技術協力を1704億円、総額約3兆円以上の対中ODAを実施してきた日本政府の戦争弁償ならぬ対中国援助の実態（196ページ）、長い間、日本財団傘下の「笹川日中友好基金」や小渕元首相の提唱で設立された「日中緑化交流基金」（199ページ）がそれぞれ100億円もの巨額資金で進めている日中両国の相互理解と友好を促進するための諸事業、などが記載されています。

ほかには、混迷を続ける政局とは別に、大和民族“和”の仕組み、融和・思いやりと話し合いによる解決を重んじる日本社会の風習と現状などについて、アジア地域と地球村民の鑑みとして、ありのまま本書の中に著わされています。

等身大の日本を、本書を通じて中国の皆様に紹介することができれば、両国国民の相互理解と日中友好の促進につながるのではないかと切に願っています。

260ページに及ぶ本書には100枚ぐらいの写真が載せられ、ありのままの日本が映し出されています。

著者 **李聚会**（りしゅうかい）

NPO 法人 日中協力促進会理事長

NPO 法人 大分人材育成地域文化交流協会研修部長

連絡先：〒133-0057 東京都江戸川区西小岩 3-10-5 東会館

TEL:03-6458-0090

FAX:03-6458-0091

携帯：090-3521-9696 E-mail: [n.c@k5.dion.ne.jp](mailto:n.c@k5.dion.ne.jp)